

2024年9月13日
株式会社愛知銀行

公益財団法人愛銀教育文化財団の助成金等交付対象先の決定について

公益財団法人愛銀教育文化財団（理事長 伊藤 行記）の令和6年度（第35回）の助成金等対象者が下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

記

1. 助成及び援助の対象

(1) 一般助成

愛知県内を基盤に、教育・文化活動の維持発展に努力し、地道に継続的、独創的な活動を行っている個人または団体。

(2) 高校生の文化および体育活動への援助

愛知県内の高等学校で愛知県高等学校文化連盟（高文連）並びに愛知県高等学校体育連盟（高体連）の会長推薦を受けている活動。

2. 一般助成先および高校生への助成(援助)先と総額

25先 総額940万円

(1) 一般助成

応募受理件数	102件		
助成金交付先数	18先（個人8名・団体10団体）		
助成金額合計	640万円	個人合計	240万円 （各個人 30万円）
		団体合計	400万円 （各団体 40万円）

(2) 高校生に対する援助

連盟応募受理件数	52先		
援助金交付数	7先（連盟2先、高校5先）		
援助金額合計	300万円	文化連盟2先 （文化連盟推薦）	90万円 （60万円・30万円）
		高校2校 （文化連盟推薦）	60万円 （各30万円）
		高校3校 （体育連盟推薦）	150万円 （各50万円）

※助成金等交付先については、別添の「令和6年度(第35回)助成金等交付先」を参照してください。

(3) 財団発足時の助成金等累計額と先数

3億2,030万円（849先）

平成2年度(第1回)	440万円	平成20年度(第19回)	1,080万円
平成3年度(第2回)	790万円	平成21年度(第20回)	940万円
平成4年度(第3回)	790万円	平成22年度(第21回)	940万円
平成5年度(第4回)	800万円	平成23年度(第22回)	940万円
平成6年度(第5回)	790万円	平成24年度(第23回)	940万円
平成7年度(第6回)	940万円	平成25年度(第24回)	940万円
平成8年度(第7回)	910万円	平成26年度(第25回)	940万円
平成9年度(第8回)	910万円	平成27年度(第26回)	940万円
平成10年度(第9回)	940万円	平成28年度(第27回)	940万円
平成11年度(第10回)	940万円	平成29年度(第28回)	940万円
平成12年度(第11回)	940万円	平成30年度(第29回)	940万円
平成13年度(第12回)	940万円	令和元年度(第30回)	940万円
平成14年度(第13回)	940万円	令和2年度(第31回)	940万円
平成15年度(第14回)	940万円	令和3年度(第32回)	940万円
平成16年度(第15回)	940万円	令和4年度(第33回)	940万円
平成17年度(第16回)	940万円	令和5年度(第34回)	940万円
平成18年度(第17回)	940万円	令和6年度(第35回)	940万円
平成19年度(第18回)	1,080万円		

3. 助成金等贈呈式

(1) 日時：令和6年10月10日（木） 午前11時より

(2) 会場：ヒルトン名古屋 4階 「竹園の間」

<参考>

「公益財団法人愛銀教育文化財団」の概要

所在地	名古屋市中区栄三丁目14番12号(愛知銀行本店内)		
理事長	伊藤 行記		
設立日	平成2年4月1日 (平成24年4月1日付で公益財団法人に移行)		
目的	愛知県内の各地域における教育・文化活動に対して援助を行い、教育・文化の振興に寄与することを目的とする。		
基本財産	8億6,931万5,178円(令和6年3月末現在) 拠出者：愛知銀行及び関連会社		
事業内容	1. 地域における教育・文化活動に携わる個人および団体への助成 2. 高校生の文化および体育活動への援助 3. その他、この財団の目的を達成するために必要な事業		
<過去35年間の助成・援助金の実績>			
一般助成	641件	2億1,680万円	総計 849件 3億2,030万円
高校生援助	208件	1億350万円	

以上

令和6年度（第35回）助成金等交付先

公益財団法人 愛銀教育文化財団

1. 一般助成（18件）

(1) 個人（8件）

（敬称略）

No	ジャンル	氏名	住所	活動名称・内容等
1	音楽	平康 悦子	岡崎市	日常にクラシック音楽を 芸術文化普及のための演奏活動
2	演劇	小島 範子	春日井市	舞台上演・ドラマ(テレビ・ラジオ)で名古屋弁で出演
3	演劇	ルチア(丸地 亜矢)	名古屋市昭和区	演劇公演・音楽コンサートの開催、VRデジタル関連事業クリエイター作品マルシェ開催、芸術家の育成事業
4	美術	文谷 有佳里	瀬戸市	線の表現による絵画作品(ドローイング作品)を制作し、展覧会で発表する
5	美術	吉岡 さゆり	名古屋市千種区	知的障がい者達の作品展示、サポート、ワークショップ
6	郷土史研究	佐藤 友美	名古屋市千種区	愛知県を中心とした企業博物館と地域のかかわりを産業観光と関連づけながら研究した成果を書籍化
7	その他	金田 亜可根	岡崎市	いのちと医療と市民を結ぶ試み、いのちと食とアートの学校
8	その他	細谷 耕平	日進市	庭師の継承支援に関する研究、職人の技術について詳細な記録を作成し、技能継承を支援する

(2) 団体（10団体）

No	ジャンル	団体名	住所	活動名称・内容等
1	教育	春日井小子ども夢事業 代表 岩田 敏宏	春日井市	食を通じて、子ども達に夢を与える活動
2	教育	渡邊研究室クラブ・渡研CLUBサポーター 代表 灘野 知佐	名古屋市東区	名古屋市立大理学部の学生が地域の中学生に無償で教えるプログラミング教室
3	音楽	少年少女合唱団 地球組 代表 池田 則浩	名古屋市熱田区	合唱
4	音楽	半田ジュニアプラスバンド 団長 小島 正嗣	半田市	定期演奏会や各種イベントへの出演を通じて、青少年育成と音楽普及を目指す吹奏楽活動
5	演劇	オイスターズ 代表 中尾 達也	名古屋市昭和区	現代演劇の上演 年一回の本公演(名古屋・東京)に加え、不定期にWS公演を開催
6	演劇	シルバーボランティア劇団かがやき 会長 田口 まり子	長久手市	大衆演劇による公共施設・高齢者福祉施設等の公演
7	舞踊	CIあいち 田中 みなよ	豊田市	近く 遠く あわいに踊る 〜コンタクト・インプロビゼーションとジャワ舞踊の哲学的ダンストーク
8	伝統芸能	堀川まつり実行委員会 会長 神谷 秀典	名古屋市熱田区	熱田湊の伝統芸能文化「神戸節」の盆踊りによる再興・継承
9	美術	m h P R O J E C T 林 眞夕弓	小牧市	尾張西部地域の景観を象徴するのこぎり屋根工場内にある非営利のアートプロジェクトスペース
10	美術	一般社団法人 ワンダーハート 代表理事 永山 雅美	日進市	障害がある方と健全な子どもが表現活動を通して共に活動を行うアートクラブ

2. 高校生の文化及び体育活動への援助（7件）

No	連盟	団体名	住所	活動名称・内容等
1	文化	愛知県高等学校文化連盟 歌舞伎鑑賞会 会長 栗木 晴久	名古屋市中区三の丸3-2-1 愛知県東大手庁舎内	高校生の歌舞伎鑑賞会にて、今年度は令和6年10月19日(土)に開催予定。平成24年より始めた事業で、鑑賞会の料金の一部は生徒負担となる。御園座において歌舞伎を鑑賞し、その際、歌舞伎入門教室を同時に開催し、専門家により歌舞伎をわかりやすく解説し、歌舞伎の基本を学び、歌舞伎への理解を深めるもの。今年度の募集人員は昼の部100名、昨年度参加人数は93名、参加費は生徒1,000円、教員1,500円とした。
2	文化	愛知県高等学校文化連盟 狂言鑑賞教室 会長 栗木 晴久	名古屋市中村区竹橋町36-31 旧中村区役所庁舎3階	高校生の狂言鑑賞教室にて、今年度は令和7年2月1日(土)開催予定。平成24年度より始めた事業で、名古屋能楽堂を借り、狂言2番を鑑賞する。その際、狂言鑑賞教室も同時に開催し、専門家により高校生に狂言をわかりやすく解説するもの。今年度の募集人員は、300名を予定。
3	文化	愛知県立刈谷高等学校 放送部 校長 加藤 一史	刈谷市寿町5-101	校内放送活動：昼の定時放送、学校行事の司会、ビデオ集録及び記録保管 対外活動：NHK全国高校放送コンテスト、高等学校文化連盟主催コンテスト、県大会・全国大会へのアナウンス朗読部門、テレビ・ラジオ番組制作部門への出場
4	文化	愛知県立天白高等学校 写真部 校長 福應 浩	名古屋市天白区植田東1-601	週3日は部員全員でテーマに沿ったものや部活動の様子などの校内撮影会を実施している。また撮影するだけでなく自分の作品を発表することや、お互いに講評し合うことで個々の技術向上を計っている。1年生は基本設定や操作方法を上級生や顧問から学び、身につけている。それ以外の日は各自、撮影したいものを撮りに出かけている。特に休日には、じっくり時間をかけて撮影に臨んでいる。撮影地などの情報交換も行い、それを参考にして校外撮影会も実施している。
5	体育	愛知県立福江高等学校 硬式野球部 校長 河合 育子	田原市古田町岡ノ越6番地	活動内容 平日 火曜日から金曜日 校内練習 内容 打撃練習、守備練習、走塁練習 休日 練習または練習試合・公式試合 活動実績 令和4年度 第104回全国高等学校野球選手権愛知大会ベスト32 令和5年度 第105回全国高等学校野球選手権愛知大会ベスト64
6	体育	愛知県立一宮南高等学校 陸上競技部 校長 尾関 達哉	一宮市千秋町町屋字平松6-1	活動内容 トラック種目とフィールド種目を合わせ、61名所属しており週5日程度活動している。練習時間は平日2時間、休日3時間程度。基本的な練習をはじめ、専門的な技術練習を取り入れている。 活動実績 令和6年度 高校総体尾張支部予選会 女子総合3位、トラックの部優勝 高校総体愛知県予選 女子4×100mリレー8位
7	体育	名古屋大谷高等学校 陸上競技部 校長 梶浦 伸祐	名古屋市瑞穂区高田町4-19	活動内容 練習日 日曜日を除く毎日 2泊3日の強化合宿を夏と冬に静岡、三重で実施 活動実績 令和5年度 全国高校総体 男子ハンマー投8位 U18日本選手権 男子400mH2位 男子ハンマー投4位 国民体育大会 少年男子B 100m 5位